

平成 26 年度

朝日町教育委員会事務事業点検・評価報告書
(平成 25 年度分)

朝日町教育委員会

目 次

I. 朝日町教育委員会事務事業の点検・評価について	1
1. 制度の概要及び目的	1
2. 点検・評価の対象事業	1
3. 点検・評価の方法	1
4. 学識経験者の知見の活用	1
II. 平成 25 年度教育委員会活動状況	2
1. 教育委員の選任状況	2
2. 教育委員会会議開催状況	2
3. 教育委員学校訪問	4
4. 各種会議、大会、研修会等への参加	4
III. 外部評価委員の意見	6
1. 教育委員会の活動についての意見	6
2. 事務事業の点検・評価についての意見	6
IV. 点検・評価対象事業一覧	7
V. 点検評価の結果（事務事業点検・評価調書）	8

整理番号

1

 ~

36

I. 朝日町教育委員会事務事業の点検・評価について

1. 制度の概要及び目的

平成 19 年 6 月に、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が一部改正（平成 20 年 4 月 1 日施行）され、教育委員会は毎年その権限に属する事務の管理及び執行状況について、自ら点検・評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに公表しなければならないこととなりました。また、この点検・評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとされています。

この法律の改正を受け、朝日町教育委員会では、効率的な教育行政の推進に資するとともに、町民に対する説明責任を果たすため、平成 25 年度に行った事務事業について、3 名の外部評価委員（朝日町教育事務評価委員）の方々の意見をいただきながら点検・評価を実施するとともに、その結果を報告書としてまとめました。

【参考】地方教育行政の組織及び運営に関する法律

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第 27 条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第 1 項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第 3 項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

2. 点検・評価の対象事業

点検・評価は、平成 25 年度に実施した朝日町教育委員会所管の 36 事務事業のうち、36 事務事業を対象に実施しており、当該年度分としては 100%となっています。

3. 点検・評価の方法

各事業について、「必要性」及び「効率性・有効性」の観点から分析評価したうえで、「事務事業点検・評価調書」としてまとめています。

4. 学識経験者の知見の活用

教育委員会が行った点検・評価についてその客観性を確保するため、3 名の学識経験者を外部評価委員（朝日町教育事務評価委員）として委嘱し、点検・評価の内容についてご意見をいただきました。

朝日町教育事務評価委員

氏 名	役 職 名 等
真 木 吉 雄	山形大学大学院教育実践研究科 教授
熊 谷 昌 彦	有識者
長 岡 輝 美	有識者

II. 平成 25 年度教育委員会活動状況

1. 教育委員の選任状況

職	氏名	職業	備	考
委員長	小林 道和		朝日町大字四ノ沢 913	
委員(職務代理者)	児珠 孝童	僧侶	朝日町大字立木 183	
委員	堀 浩一	会社員	朝日町大字中沢 306	12/19 まで
委員	鈴木 良子		朝日町大字宮宿 1026-6	
委員	五十嵐義一		朝日町大字玉ノ井乙 79	12/20 から
教育長	安藤 昭郎		朝日町大字宮宿 807-1	

2. 教育委員会会議開催状況

開催日		議案並びに主な報告・協議案件
平成 25 年 4 月 25 日	議案	議第 7 号 平成 25 年度朝日町就学指導委員会委員の委嘱について 議第 8 号 朝日町社会教育委員の委嘱について 議第 9 号 朝日町立中央公民館兼朝日町立中部公民館運営審議会委員、朝日町立西部公民館運営審議会委員及び朝日町立北部公民館運営審議会委員の委嘱について 議第 10 号 平成 24 年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について
	報告	1. 教育長委任事項報告(日程的な事項・当面の日程) 2. 報告事項 ①平成 25 年度小中学校職員及び事務局職員事務分担について ②平成 25 年度朝日町校長会活動方針及び研修課題等について ③平成 25 年度朝日町学校教育の方針について ④平成 25 年度朝日町教育研究所運営方針について ⑤体罰に係る実態把握について
	協議	1. 学校訪問、あさひ保育園訪問について 2. 平成 25 年度朝日町教育委員会の重点について 3. 教育委員研修会について
平成 25 年 5 月 23 日	議案	議第 11 号 朝日町立西部公民館運営審議会委員の委嘱について
	報告	1. 教育長委任事項報告 (日程的な事項・当面の日程) 2. 報告事項 ①平成 25 年度西村山中学校駅伝競走大会結果について ②平成 25 年度小体連陸上競技記録会の結果について ③平成 24 年度分の朝日町教育振興計画目標値達成状況について ④平成 25 年度海の子山の子交流事業「海の集い」について ⑤県町村教育長会議について
平成 25 年 6 月 21 日	報告	1. 教育長委任事項報告(日程的な事項・当面の事項) 2. 報告事項 ①平成 25 年度 N R T 検査結果について ②平成 25 年度西村山中学校総合体育大会結果について ③平成 25 年度朝日中学校 2 年生職場体験受け入れ状況について ④第 16 回朝日町立小中学校児童生徒ひめさゆり俳句大会の実施について ⑤町民プールの一般オープンについて

平成 25 年 7 月 23 日	議案	議第 12 号 平成 26 年度使用教科用図書採択について
	報告	1. 教育長委任事項(日程的な事項・当面の事項) 2. 報告事項 ①各種大会結果について
平成 25 年 8 月 26 日	議案	議第 13 号 平成 24 年度朝日町教育委員会事務事業点検・評価(平成 24 年度分)について
	報告	1. 教育長委任事項(日程的な事項・当面の事項) 2. 報告事項 ①平成 25 年度朝日町一般会計第回補正予算について ②平成 25 年度就学指導計画について ③各種大会結果について
	協議	1. 平成 25 年度朝日町立小中学校運動会等への出席について
平成 25 年 9 月 25 日	報告	1. 教育長委任事項(日程的な事項・当面の日程) 2. 報告事項 ①平成 25 年度 第 55 回県こども絵画展及び第 68 回県総合美術展(県美展)入賞・入選について ②平成 25 年度 全国学力・学習状況調査結果概況について
平成 25 年 10 月 23 日	議案	議第 14 号 朝日町教育委員会委員の議席の指定について
	選出	1. 朝日町教育委員会委員長の選出について 2. 朝日町教育委員会委員長職務代理者の選出について
平成 25 年 11 月 22 日	報告	1. 教育長委任事項の報告(日程的な事項・当面の日程) 2. 報告事項 ①朝日町 P T A 連合会からの要望書について ②第 60 回西村山地区駅伝競走大会(11 月 10 日開催)の結果について ③小中学校各種大会、コンクールの入賞、入選結果について ④「朝日町図書館まつり 2013」の開催について ⑤第 34 回女性まつりの開催について
平成 25 年 12 月 19 日	報告	1. 教育長委任事項報告(日程的な事項・当面の日程) 2. 報告事項 ①朝日町 P T A 連合会からの要望書について(回答) ②平成 25 年度朝日町小学校スキー記録会について ③朝日町立小・中学校危機管理の手引き(案)について
平成 26 年 1 月 24 日	議案	議第 1 号 朝日町教育委員会委員の議席の指定について 議第 2 号 平成 26 年度特別支援教育等が必要な児童生徒の決定について 議第 3 号 平成 25 年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について
	報告	1. 教育長委任事項報告(日程的な事項・当面の日程) 2. 報告事項 ①平成 26 年度 朝日町学校教育の方針(案)について ②平成 25 年度 生涯学習推進大会について
	協議	1. 子どもの芸術文化活動表彰者の決定について

平成 26 年 2 月 19 日	議案	議第 4 号 朝日町ふるさと文化財登録について
	報告	1. 教育長委任事項報告(日程的な事項・当面の日程) 2. 報告事項 ①平成 25 年度朝日町一般会計当初予算について ②平成 25 年度朝日町体育協会表彰受賞者について ③「地域力」三行詩の審査結果について ④平成 25 年度朝日町小学校スキー記録会結果について
	協議	1. 子どもの芸術文化活動表彰者の追加決定について 2. 朝日町立小中学校の平成 25 年度卒業式及び平成 26 年度入学式への参加について
平成 26 年 3 月 10 日	議案	議第 5 号 平成 26 年度朝日町立小・中学校教職員の人事異動内申について
平成 26 年 3 月 26 日	議案	議第 6 号 平成 26 年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について 議第 7 号 平成 26 年度朝日町立小・中学校の校医等の委嘱について
	報告	1. 教育長委任事項報告(日程的な事項・当面の日程) 2. 報告事項 ①朝日町社会教育委員に関する条例の一部を改正する条例の制定について ②平成 26 年度学校教員の異動について ③平成 25 年度朝日中学校卒業生進路先について ④平成 26 年度学級編成について (平成 26 年 3 月 25 日現在)
	協議	1. 平成 26 年度社会教育の基本方針と重点

3. 教育委員学校訪問

年 月 日	実 施 校	内 容
平成 25 年 6 月 3 日	朝日町立大谷小学校	①学校経営概要説明 ②授業参観並びに校舎等巡視 ③懇談 ④学校経営へのアドバイス
平成 25 年 6 月 18 日	朝日町立西五百川小学校	
平成 25 年 6 月 24 日	朝日町立朝日中学校	
平成 25 年 6 月 25 日	朝日町立宮宿小学校	

4. 各種会議、大会、研修会等への参加

年 月 日	会議、大会等名	場 所	出 席 者
平成 25 年 4 月 1 日	町辞令交付式	開発センター	委員長
平成 25 年 4 月 1 日	朝日町教職員辞令交付式	創遊館	全員
平成 25 年 4 月 6 日	各小中学校入学式	各小中学校	全員
平成 25 年 4 月 29 日	成人式	創遊館	全員
平成 25 年 5 月 17 日	校長・教頭合同研修会	創遊館	全員
平成 25 年 5 月 21 日	小学校陸上競技記録会	西小グラウンド	全員
平成 25 年 6 月 5 日	県市町村教育委員会協議会	山形市	委員長

年 月 日	会議、大会等名	場 所	出 席 者
平成 25 年 6 月 8 日	西五百川小学校相撲大会	西小校庭	児珠委員
平成 25 年 6 月 21 日	あさひ保育園訪問	あさひ保育園	全員
平成 25 年 7 月 4 日	「先生ありがとう」上映会	創遊館	全員
平成 25 年 7 月 9 日	小学校水泳競技記録会	町民プール	全員
平成 25 年 8 月 7 日	青少年健全育成町民会議総会	創遊館	全員
平成 25 年 8 月 8 日 ～9 日	山形県市町村教育委員大会 教育委員研修	新庄市 最上方面	全員
平成 25 年 8 月 26 日	西村山市町教育委員会連絡協議会	寒河江市	全員
平成 25 年 8 月 31 日	朝日中学校体育祭	朝日中	堀委員、鈴木委員、 教育長
平成 25 年 9 月 7 日	西小運動会	西小グラウンド	割り当て
平成 25 年 9 月 8 日	宮小・大谷小運動会	各小グラウンド	割り当て
平成 25 年 10 月 10 日	第 30 回アップル駅伝競走大会	町内	全員
平成 25 年 10 月 15 日	朝日町青少年育成町民大会	あさひ保育園	全員
平成 25 年 11 月 3 日	芸術文化祭	創遊館	委員長
平成 25 年 11 月 22 日	大谷小授業研究会	大谷小	全員
平成 25 年 11 月 22 日	総務文教常任委員会・教育委員 合同研修会	りんご温泉	全員
平成 25 年 11 月 26 日	自治功労者等表彰式	開発センター	委員長
平成 25 年 12 月 15 日	第 34 回女性まつり	創遊館	委員
平成 25 年 12 月 20 日	教育委員任命書交付	役場	教育長、五十嵐 委員
平成 25 年 12 月 21 日	朝日自然観スキー場開き	自然観スキー場	委員長
平成 26 年 1 月 6 日	町辞令交付式	開発センター	委員長
平成 26 年 1 月 23 日	教育委員会歓送迎会	大丸屋	全員
平成 26 年 2 月 5 日	小学校スキー記録会	自然観スキー場	全員
平成 26 年 2 月 23 日	生涯学習推進大会	創遊館	全員
平成 26 年 3 月 15 日	朝日中学校卒業式	朝日中学校	全員
平成 26 年 3 月 18 日	各小学校卒業式	各小学校	割り当て
平成 26 年 3 月 31 日	町退職者辞令交付式	開発センター	委員長

Ⅲ. 外部評価委員の意見

1. 総括

- (1) 自己評価をもとに、全事業に対して細部にわたる点検と評価が行われており、教育委員会事務局としての事業への改善意欲が伺える。これは、過去4年間にわたって行ってきた評価作業の成果のひとつとらえることができる。
今後も、職員が連携協力した取り組みと創造的な事業が展開されるよう期待したい。
- (2) この作業が評価のための評価にならないためにも、評価結果を次年度以降にどのように繋げていこうとするのかをできるだけ具体的に示していくことが大切である。例えば、「事業の改善と方向性」に「検討する」という表現が数カ所見られるが、この場合、検討の内容や方法についても現在想定している範囲で明示するようになれば、今後への継続性が見えるようになり、かつ、評価結果も生かされることになる。今後、希望的観測にとどまることのないよう、具体的な視点からの方向性を示されるよう期待する。
- (3) インターネット、スマホ、SNS 等に係わる今日的な問題に対して、学校教育と生涯学習がより連携を深め、関係組織の再編を含めた新たな取り組みを検討してほしい。

2. 教育委員会の活動について

- (1) 教育委員会の活動状況が詳細に表記されており、教育委員の活動内容や役割等が第三者にも理解しやすいものになっている。各種研修・視察の効果がどの程度委員会の内容拡充に貢献しているのか具体的な記述があってもよいのではないか。

3. 事務事業の点検評価について

- (1) 「予算額・決算額」については、いずれの事業も予算超過が見られず、適正に執行されていることが伺える。その中で、差引額が際だって多いと思われる事業も散見される。
各事業をもっと有効に展開するため、予算額内で適切に使用し事業結果がよりよいものになるよう各事業の当初予算を検討してほしい。
- (2) 「事業の評価と課題」のうち、特に課題について、一部に主観的な表現が見受けられる。実施結果等のデータに基づいて、できるだけ客観的な表現となるよう希望する。
- (3) 多岐にわたる事務事業が概ね適切に実施・点検・評価されている。教育委員会職員の方々の真摯で熱心な取り組みが伺える。今後も、職員が連携協力した取り組みと創造的な事業が展開されることを期待したい。
- (4) 事務事業を実施して明確になった課題に対して、次年度に具体的な方策を示し対応していくことが大切だと考える。事業目的の次に、前年度の課題を踏まえた具体的な重点目標を設定して事業を展開することも必要ではないか。課題が明確に示されていない事業も少しあった。
- (5) 事務事業の対象となっている方々や町民、学校から要望がある場合、その要望がどのように課題や目標につながり、事務事業が推進されているのかわかるような評価調書が望ましい。

IV. 点検・評価対象事業一覧

事務事業名	担当課・係	整理番号
教育委員会費	教育文化課学校教育係	1
教育委員会事務局総務費	教育文化課学校教育係	2
教育委員会奨学金貸与事業費	教育文化課学校教育係	3
教育研究所費	教育文化課学校教育係	4
小学校管理費	教育文化課学校教育係	5
中学校管理費	教育文化課学校教育係	6
小学校保健衛生費	教育文化課学校教育係	7
中学校保健衛生費	教育文化課学校教育係	8
小学校遠距離通学費	教育文化課学校教育係	9
中学校スクールバス運行費	教育文化課学校教育係	10
小学校整備事業費	教育文化課学校教育係	11
中学校整備事業費	教育文化課学校教育係	12
小学校建設事業費	教育文化課学校教育係	13
小学校教育振興費	教育文化課学校教育係	14
中学校教育振興費	教育文化課学校教育係	15
英語指導助手招致事業	教育文化課学校教育係	16
小学校給食費	教育文化課学校教育係	17
中学校給食費	教育文化課学校教育係	18
社会教育総務費	教育文化課生涯学習係	19
文化財保護費	教育文化課生涯学習係	20
町史編さん費	教育文化課生涯学習係	21
青少年健全育成推進事業費	教育文化課生涯学習係	22
自治公民館整備事業費	教育文化課生涯学習係	23
中央公民館事業費	教育文化課生涯学習係	24
西部公民館事業費	教育文化課西部公民館	25
北部公民館事業費	教育文化課北部公民館	26
創遊館管理費	教育文化課生涯学習係	27
西部公民館管理費	教育文化課西部公民館	28
北部公民館管理費	教育文化課北部公民館	29
放課後子どもプラン事業費	教育文化課生涯学習係	30
協働のまちづくり推進プロジェクト	教育文化課生涯学習係	31
図書館費	教育文化課生涯学習係	32
文化振興費	教育文化課生涯学習係	33
保健体育総務費	教育文化課生涯学習係	34
体育施設管理費	教育文化課生涯学習係	35
スポーツ振興基金運営費	教育文化課生涯学習係	36

事務事業点検・評価調書

1. 事務事業名

所管課・係 教育文化課学校教育係

事務事業名	教育委員会費
-------	--------

予算 科目	款	10	教育費
	項	01	教育総務費
	目	01	教育委員会費

2. 事業の目的

事業の目的	教育委員会定例会を原則月1回開催し、学校教育、社会教育の課題を協議、調整、意思統一を図る。 学校訪問を通して、常に教育の現場を把握し適切な指導助言を行う。
-------	--

3. 事業の実施状況

<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員 5人 ・定例教育委員会 12回開催、臨時会 1回開催、附議事件 13件 ・西村山市町教委連絡協議会総会・研修会（寒河江市）7/26 ・山形県市町村教育委員大会（新庄市）8/8 ・教育委員視察研修 新庄市 8/8～9 ・各校学校訪問 西小 6/18、宮宿小 6/25、大谷小 6/3、朝日中 6/24 ・あさひ保育園訪問 6/21 ・大谷小学校公開授業研究会 11/22 ・各種事業への参加（教職員辞令交付式、入学式、小体連陸上・水泳・スキー記録会、小学校運動会、生涯学習大会、卒業式 他）
--

4. 予算額・決算額

(単位：円)

予算額	1,341,000	決算額	1,080,015	差引額	260,985
-----	-----------	-----	-----------	-----	---------

5. 事業の評価と課題

<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会定例会を活発な意見を通して、更に充実した会議にしていく必要がある。 <p>課題：</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校教育関係：学校の土曜授業、教育委員会改革、道徳の教科化など 生涯学習関係：生涯学習社会の実現の姿、人材育成事業など

6. 事業の改善と方向性

<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員の更なる資質向上のため、定例会等を利用して町独自研修を継続して実施するとともに、先進地視察や他教育委員会との情報交換を行い、内容を充実していく。

事務事業点検・評価調書

1. 事務事業名

所管課・係 教育文化課学校教育係

事務事業名	教育委員会事務局費
-------	-----------

予算 科目	款	10	教育費
	項	01	教育総務費
	目	02	事務局費

2. 事業の目的

事業の目的	適切な学校運営に必要な各種事務を行う。 第五次朝日町総合発展計画及び朝日町教育振興計画に基づいた事務の執行を行う。
-------	--

3. 事業の実施状況

<ul style="list-style-type: none"> ・教育事務事業点検・評価（外部評価委員3名） 評価委員会3回開催、10月一般公開 ・第16回小中学生ひめさゆり俳句大会（493名、1,067句） ・平成26年度入学児童（対象者56人）を対象に就学時健診（9/26）を実施 内科健診、眼科、耳鼻科、 歯科、聴力、視力、知能検査 ・就学指導委員会を3回開催 ・県費教職員健康診断（全員受診） ・生活キャンペーン・・・あさひ教育の日関連事業で実施（家庭で作ろう三行詩コンクール） ・スクールガードリーダー1名を配置し、パトロールを実施。（年間42日） ・危機管理マニュアルの作成
--

4. 予算額・決算額

（単位：円）

予算額	3,994,000	決算額	3,306,445	差引額	687,555
-----	-----------	-----	-----------	-----	---------

5. 事業の評価と課題

<ul style="list-style-type: none"> ・県の保小連携アドバイザー事業を活用し、保小連携の枠組みができた。 ・朝日町教育振興計画が単なる計画にならないように、その実施計画の作成と目標値の管理を行っている。目標管理は数値目標を年度毎に定め、関係機関に対して公表しながら目標達成を促しており、毎年7月12月に実施している児童・生徒のアンケート調査では年度目標値をおおむね達成している。 ・通学時の交通事故や不審者の声かけ、災害など子どもたちを取り巻く環境には様々な危険が潜在している。的確な対応をするため、危機管理マニュアルを作成した。
--

6. 事業の改善と方向性

<ul style="list-style-type: none"> ・保小連携については、学校、保育園と協議し、平成26年度は2回の研修会を開催予定。 ・就学時健診日程は1日とし、学校医の検診時間や児童の移動の時間を考慮した体制づくりを行う。 ・目標値の管理は施策の大きな目安となることから、継続して行い関係機関に周知する。 ・危機管理マニュアルが完成したことから、各学校に対して周知徹底を図る。 ・朝日町子ども読書活動推進計画に沿って各種施策を確実に施行する。

事務事業点検・評価調書

1. 事務事業名

所管課・係 教育文化課学校教育係

事務事業名	教育委員会奨学金貸与事業費
-------	---------------

予算 科目	款	10	教育費
	項	01	教育総務費
	目	02	事務局費

2. 事業の目的

事業の目的	高等学校、高等専門学校、短期大学、大学、専修学校に修学する者のうち学費の支弁が困難と認められる者を支援するため、その修学に必要な資金を貸与する。
-------	--

3. 事業の実施状況

<ul style="list-style-type: none"> ・奨学金貸与申請者の審査会 6/11 (新規申込者数：7人、新規貸与者数：7人) ・貸与者数 35人 14,520,000円 ・返還者数 42人、返還請求金額 6,179,000円 ・滞納者数 6人 650,000円 ・基金積立金 48,924,485円

4. 予算額・決算額

(単位：円)

予算額	64,150,000	決算額	63,444,485	差引額	705,515
-----	------------	-----	------------	-----	---------

5. 事業の評価と課題

<ul style="list-style-type: none"> ・貸与、返還業務については計画どおり処理できている。 ・返還請求に対して、返還金が滞りつつある貸与者がある。

6. 事業の改善と方向性

<ul style="list-style-type: none"> ・返還方法については、返還計画を提出いただき無理のない返還となるよう努める。(月払い、半年附払い、年附払い) ・滞納者には、定期的に返還請求を行う。

事務事業点検・評価調書

1. 事務事業名

所管課・係 教育文化課学校教育係

事務事業名	教育研究所費
-------	--------

予算 科目	款	10	教育費
	項	01	教育総務費
	目	03	教育研究所費

2. 事業の目的

事業の目的	教職員の資質向上を図る。
-------	--------------

3. 事業の実施状況

<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の各部会における研修、研究、全体研修 課題研究部会（郷土学習部会 20 人、特別支援研究部会 15 人、情報教育部会 14 人）を 2 回開催 校務研究部会（養護教諭部会 5 人 3 回開催、事務職員部会 5 人 4 回開催） 学力向上委員会 9 人 年 2 回開催 理科教育センター 小学校教諭全員・中学校理科担当教諭 7 月研修会 講師：小森栄治氏（理科教育コンサルタント） 子育て生徒指導部会 22 人 年 3 回開催 英語活動推進研究部会 6 人 年 2 回開催 教育講演会 7/25 「かかわり合い、学び合いの授業づくり」 講師：森田智幸氏（山形大学教職大学院 講師） 町めぐり 赴任 1・2 年目の教職員 参加者 10 人（南西部） ・朝日町教育委員会指定研究校 大谷小学校 2 年次 委託費 10 万円、11/22 自主公開授業研を実施 ・NRT 検査、知能検査（4 月）、CRT 検査（1 月）を公費負担で実施 ・教育研究所報を発刊（事業の経過を掲載）

4. 予算額・決算額

(単位：円)

予算額	1,582,000	決算額	1,419,042	差引額	162,958
-----	-----------	-----	-----------	-----	---------

5. 事業の評価と課題

<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の資質向上に資するための研究機関としての意義は大きいものがある。また、学社連携を担う子育て生徒指導部会も他市町にはない取り組みであり、今後も継続していくことが重要である。 ・授業力の向上のために、学校研究についての情報交換を行った。各校の取り組みについて情報交換することの意義は大きいので、今後も継続していくことが大事である。 ・課題研究部会は、今の教育のニーズにあった研修内容で実施された。今後も時代に合った形で取り組んでいく必要がある。他市町にはない子育て生徒指導部会では、「家族の絆を深める」「生活キャンペーン」をテーマとして、学校・PTA・保育園・公民館等での活動を積み上げ、情報交換することができた。平成 24 年度から制定された「あさひ教育の日」の活動との連動が課題である。理科教育センターは、各学校からの希望が多い単元について、外部講師による多彩な内容の研修が行われた。参加者の理科授業への意欲を高めることができた。

6. 事業の改善と方向性

<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上委員会で各校の学力向上対策が話し合われ、学校研究についての情報交換を行うことで、授業力の向上に資する意義は大きいので、今後も継続していく。平成 26 年度はこの方向で 2 回の委員会を実施予定。 ・子育て生徒指導部会では、「あさひ教育の日」の活動との連動を図るため、テーマを見直す必要がある。平成 26 年度は、『家族の絆を深める』～わが家の約束の実践を進めよう！～にテーマを改め、家庭教育に重点をおいて活動を行っている。 ・理科教育センターは平成 26 年度から廃止するが、教諭資質向上のための研修会は学力向上委員会で実施する。
--

事務事業点検・評価調書

1. 事務事業名

所管課・係 教育文化課学校教育係

事務事業名	小学校管理費
-------	--------

予算 科目	款	10	教育費
	項	02	小学校費
	目	01	学校管理費

2. 事業の目的

事業の目的	児童の安全確保と適切な学校運営のため適切な維持管理を行う。
-------	-------------------------------

3. 事業の実施状況

<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築後の経過年数により老朽化が進んでいる施設があるものの、法令等に基づく各種保守点検の実施や日常点検の実施 ・ 光熱水費、通信運搬費について、月別状況を各校に配布し節電、節水等を指導 ・ リフト点検、ボイラー点検、プール保守点検実施 ・ 廃校（旧立木小、旧送橋小、旧水本小、旧上郷小、旧大沼分校）の管理 維持費として、電気料 1,703,913 円、水道料 76,640 円、電話料 59,595 円

4. 予算額・決算額

(単位：円)

予算額	22,769,000	決算額	20,199,031	差引額	2,569,969
-----	------------	-----	------------	-----	-----------

5. 事業の評価と課題

<ul style="list-style-type: none"> ・ 各種点検を実施し、適正な管理ができた。 ・ 光熱水費は、各学校に対して定期的に利用状況を報告し、節電を呼びかけた。 ・ 旧小学校については、今後の利活用を含め検討する必要がある。

6. 事業の改善と方向性

<ul style="list-style-type: none"> ・ 引き続き、安全・安心で快適な施設となるよう管理を行う。 ・ 節電を呼びかけた結果、前向きな取り組みにより効果があり、今後も継続する。 ・ 廃校学校の活用・処分について、関係課と連携して対応していく。

事務事業点検・評価調書

1. 事務事業名

所管課・係 教育文化課学校教育係

事務事業名	中学校管理費
-------	--------

予算 科目	款	10	教育費
	項	03	中学校費
	目	01	学校管理費

2. 事業の目的

事業の目的	生徒の安全確保と適切な学校運営のため適切な維持管理を行う。
-------	-------------------------------

3. 事業の実施状況

<ul style="list-style-type: none"> ・建築後の経過年数により老朽化が進んでいるものの法令等に基づく各種保守点検や日常点検の実施 ・光熱水費、通信運搬費について月別状況を配布し、節電・節水を指導 ・臨時職員（事務補助）を継続して1名配置

4. 予算額・決算額

(単位：円)

予算額	9,466,000	決算額	9,053,086	差引額	412,914
-----	-----------	-----	-----------	-----	---------

5. 事業の評価と課題

<ul style="list-style-type: none"> ・各種点検を実施し、適正な管理ができた。 ・光熱水費は、各学校に対して定期的に利用状況を報告し、節電を呼びかけた結果、前向きな取り組みにより効果があった。
--

6. 事業の改善と方向性

<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、安全・安心で快適な施設となるよう管理を行う。 ・節電の呼び掛けを今後も継続して実施する。

事務事業点検・評価調書

1. 事務事業名

所管課・係 教育文化課学校教育係

事務事業名	小学校保健衛生費
-------	----------

予算 科目	款	10	教育費
	項	02	小学校費
	目	01	学校管理費

2. 事業の目的

事業の目的	病疾患の早期発見や児童自身の健康維持に対する意識を高めることにより、児童が元気に学校生活を送れるようにする。
-------	--

3. 事業の実施状況

<ul style="list-style-type: none"> ・学校医5人、薬剤師2人を委嘱し、各種検診(内科、歯科、耳鼻科、眼科)を実施 ・山形県成人病検査センターへ各種検査(ぎょう虫、尿、貧血、心電図)を委託 ・学校での集団検診を実施 欠席者に対しては町内の学校医は個別健診、寒河江市の学校医は教育委員会で引率し実施 ・児童の日常における健康管理や安全については、校医の指導の下、養護教諭及び各学校保健委員会を中心に啓発指導を実施 ・学校保健委員会の開催 西小7/3、宮小7/12、大谷小7/18

4. 予算額・決算額

(単位：円)

予算額	2,657,000	決算額	2,394,073	差引額	262,927
-----	-----------	-----	-----------	-----	---------

5. 事業の評価と課題

<ul style="list-style-type: none"> ・集団検診未受検者に対して、教育委員会で引率したことにより早期に全員の検診が終了できた。 ・薬剤師の1名の方より、高齢に伴う辞退の申し出があり、後継者の選任等について検討する必要がある。
--

6. 事業の改善と方向性

<ul style="list-style-type: none"> ・未受検者については、早期に検診できるよう継続して対応を行う。 ・薬剤師の後継者の選任等について、平成26年度中に検討する。

事務事業点検・評価調書

1. 事務事業名

所管課・係 教育文化課学校教育係

事務事業名	中学校保健衛生費
-------	----------

予算 科目	款	10	教育費
	項	03	中学校費
	目	01	学校管理費

2. 事業の目的

事業の目的	病疾患の早期発見や生徒自身の健康維持に対する意識を高めることにより、生徒が元気に学校生活を送れるようにする。
-------	--

3. 事業の実施状況

<ul style="list-style-type: none"> ・学校医4人、薬剤師2人を委嘱し、各種検診(内科、歯科、耳鼻科、眼科)を実施 ・山形県成人病検査センターへ各種検査(尿、貧血、心電図)を委託 ・学校での集団検診を実施 欠席者に対しては町内の学校医は個別健診、寒河江市の学校医は教育委員会で引率し実施 ・生徒の日常における健康管理や安全については、校医の指導の下、養護教諭及び学校保健委員会を中心に啓発指導を実施 ・学校保健委員会の開催 7/17

4. 予算額・決算額

(単位：円)

予算額	1,370,000	決算額	1,257,766	差引額	112,234
-----	-----------	-----	-----------	-----	---------

5. 事業の評価と課題

<ul style="list-style-type: none"> ・集団検診未受検者に対して、教育委員会で引率したことにより早期に全員の検診が終了できた。 ・学校薬剤師としてお願いできる方が少なく苦慮している。

6. 事業の改善と方向性

<ul style="list-style-type: none"> ・未受検者については、早期に検診できるよう継続して対応を行う。 ・薬剤師の後継者の選任等について、平成26年度中に検討する。

事務事業点検・評価調書

1. 事務事業名

所管課・係 教育文化課学校教育係

事務事業名	小学校遠距離通学費
-------	-----------

予算 科目	款	10	教育費
	項	02	小学校費
	目	01	学校管理費

2. 事業の目的

事業の目的	遠距離通学児童に年間を通した安全な通学を確保する。
-------	---------------------------

3. 事業の実施状況

遠距離から通学している児童数 64人 (20.1%)

- ・スクールバス3台運行
三中線 (14人) 臨時職員、上郷線 (10人) 業者委託、和合線 (24人、内16人は往路は中学校スクールバス) 業者委託
- ・スクールタクシー運行 (業者委託)
西小一立木 (復路のみ、往路は中学校スクールバス) 8人、宮小一雪谷 (往復) 1人、水本 (往復) 5人、大谷小一川通 (往復) 2人、大沼 (復路のみ、往路は中学校スクールバス) 1人
- ・運行については、運転手と打合せを随時行い、安全運行を実施
- ・車両の老朽化に伴い安全運行維持の面から部品等の交換など修繕を実施

4. 予算額・決算額

(単位:円)

予算額	11,179,000	決算額	9,264,846	差引額	1,914,154
-----	------------	-----	-----------	-----	-----------

5. 事業の評価と課題

- ・家庭、学校、教育委員会の連携のもとの確な運行を実施した。
- ・スクールバスの安全運行のため、定期点検を適切に行っている。
- ・遠距離通学児童の人数が毎年増減しているため、運行体制の編成に苦慮している。
- ・災害発生時等における安全運行の確保について検討が必要となっている。

6. 事業の改善と方向性

- ・安全運行のため、スクールバスの定期点検や更新を適切に行う。
- ・臨時職員に対して、県等が主催する研修への参加や、警察等による安全教育を行う。
- ・災害発生時等において関係機関と情報を共有し、通行可能な路線の確認を行うとともに、学校・保護者・スクールバス運転手と連絡を密にして安全な通学を確保することを基本として実施していく。

事務事業点検・評価調書

1. 事務事業名

所管課・係 教育文化課学校教育係

事務事業名	中学校スクールバス運行費
-------	--------------

予算 科目	款	10	教育費
	項	03	中学校費
	目	01	学校管理費

2. 事業の目的

事業の目的	遠距離通学生徒に年間を通した安全な通学を確保する。
-------	---------------------------

3. 事業の実施状況

<ul style="list-style-type: none"> ・遠距離から通学している生徒 93人 (51.1%) ・スクールバス3台運行 <ul style="list-style-type: none"> 立木線 (16人) 臨時職員 松程線 (20人、冬季間は能中・川通より5人) 臨時職員 大沼線 (5人) 臨時職員 (下校時のみ【登校時：大谷小、宮小児童】) 上郷線 (12人) 業者委託 (小学生と同乗) ・山交バス (北部地区42人、大隅地区1人は冬季間のみ) ・運行については、運転手と打合せを随時行い、安全運行を実施 ・車両の老朽化に伴い安全運行維持の面から部品等の交換など修繕を実施 ・スクールタクシー沢内線 (2人)
--

4. 予算額・決算額

(単位：円)

予算額	19,513,000	決算額	16,032,276	差引額	3,480,724
-----	------------	-----	------------	-----	-----------

5. 事業の評価と課題

<ul style="list-style-type: none"> ・家庭、学校、教育委員会の連携のもとの確な運行を実施した。 ・スクールバスの安全運行のため、定期点検を適切に行っている。 ・遠距離通学生徒の人数が毎年増減しているため、運行体制の編成に苦慮している。 ・災害発生時等における安全運行の確保について検討が必要となっている。

6. 事業の改善と方向性

<ul style="list-style-type: none"> ・安全運行のため、スクールバスの定期点検や更新を適切に行う。 ・臨時職員に対して、県等が主催する研修への参加や、警察等による安全教育を行う。 ・災害発生時等において関係機関と情報を共有し、通行可能な路線の確認を行うとともに、学校・保護者・スクールバス運転手と連絡を密にして安全な通学を確保することを基本として実施していく。

事務事業点検・評価調書

1. 事務事業名

所管課・係 教育文化課学校教育係

事務事業名	小学校整備事業費
-------	----------

予算 科目	款	10	教育費
	項	02	小学校費
	目	01	学校管理費

2. 事業の目的

事業の目的	安全で安心して授業が受けられる施設の整備を行う。
-------	--------------------------

3. 事業の実施状況

<ul style="list-style-type: none"> ・修繕関係 西小：高架タンク修繕 56,910 円、引込配電盤修繕 166,950 円 宮宿小：受水槽揚水管等修繕 268,485 円、放送設備更新 294,000 円、給食室床シート張替 252,000 円 大谷小：高圧気中開閉器修繕 609,000 円、玄関ピロティ鉄部塗装替 336,000 円、床ワックス塗布修繕 349,335 円、自動火災報知設備修繕 47,250 円、換気センサー31,500 円、ガス検知器取付 128,800 円 小学校暖房機配管交換（2校）135,000 円 消防設備修繕（西小、旧水本小、旧上郷小）118,062 円 ・工事関係 西小プールろ過器修繕工事 1,050,000 円 西小調理室給排水管等修繕工事 189,000 円 宮小給水ポンプ交換修繕 945,000 円 宮小塔屋屋上防水改修工事 178,500 円 他、西五百川小学校・宮宿小学校・大谷小学校へ小規模修繕予算配当 ・備品購入 西小スチームコンベクションオープン 772,800 円
--

4. 予算額・決算額

(単位：円)

予算額	7,486,000	決算額	7,282,844	差引額	203,156
-----	-----------	-----	-----------	-----	---------

5. 事業の評価と課題

<ul style="list-style-type: none"> ・西五百川小学校校舎 (S54)、宮宿小学校校舎 (S55)は建築年が古く、老朽化が進み全面改修が必要となっている。 ・夏季における暑さ対策として、エアコン設置についてその有無を含め協議が必要となっている。
--

6. 事業の改善と方向性

<ul style="list-style-type: none"> ・西五百川小学校校舎、宮宿小学校校舎の改修については、町の実施計画（5年間）に計上し実施する。（空調、油管、水道、排水管等） ・引き続き安全・安心で快適な施設となるよう整備を行っていく。
--

事務事業点検・評価調書

1. 事務事業名

所管課・係 教育文化課学校教育係

事務事業名	中学校整備事業費
-------	----------

予算 科目	款	10	教育費
	項	03	中学校費
	目	01	学校管理費

2. 事業の目的

事業の目的	授業等に支障をきたすことがないように適切な施設の維持管理が図られ、安心して授業に取り組むことが出来る快適な学校教育環境を整備する。
-------	---

3. 事業の実施状況

<ul style="list-style-type: none"> ・修繕関係 特別教室照明修繕 499,800 円、校務パソコン修繕 78,750 円、污水配管改修 672,000 円、暖房機配管交換 240,000 円 ・工事関係 理科室テーブル改修工事 1,638,000 円、物置小屋解体工事 451,500 円 ・備品購入 教育用コンピュータ整備 6,699,000 円
--

4. 予算額・決算額

(単位：円)

予算額	12,490,000	決算額	11,544,162	差引額	945,838
-----	------------	-----	------------	-----	---------

5. 事業の評価と課題

<ul style="list-style-type: none"> ・校舎、体育館は平成 22 年度に耐震工事が終了し、併せて内壁、外壁等主要な部分も大規模改修を行ったが、建築年が昭和 51 年と古く設備面を中心に老朽化が進んでいる。武道館の水まわりの改修は平成 24 年度で実施したが、屋根、外壁等の塗装・修繕が必要となっている。 ・屋外部活の部室が目の届かないところにあり、老朽化もしていることから改築する必要がある。
--

6. 事業の改善と方向性

<ul style="list-style-type: none"> ・武道館の屋根、外壁等の塗装・修繕は町の実施計画（5 年間）に計上し実施していく。 ・社会解放用のトイレ設置と、屋外部室の改築についても町の実施計画（5 年間）に計上し整備する。 ・引き続き、安全・安心で快適な施設となるよう整備を行っていく。

事務事業点検・評価調書

1. 事務事業名

所管課・係 教育文化課学校教育係

事務事業名	小学校建設事業費（繰越明許費）
-------	-----------------

予算 科目	款	10	教育費
	項	02	小学校費
	目	04	学校建設費

2. 事業の目的

事業の目的	安全で安心して授業が受けられる施設を整備する。
-------	-------------------------

3. 事業の実施状況

<ul style="list-style-type: none"> ・委託関係 西小屋内運動場改築関連外構工事測量設計業務委託 （株）三友エンジニア） 492,450 円 西小屋内運動場改築関連外構工事施工監理業務委託 （株）三友エンジニア） 450,450 円 ・工事関係 西小屋内運動場改築関連外構工事 （村山建設株） 35,530,950 円
--

4. 予算額・決算額

(単位：円)

予算額	43,800,000	決算額	37,045,491	差引額	6,754,509
-----	------------	-----	------------	-----	-----------

5. 事業の評価と課題

<ul style="list-style-type: none"> ・連結道路工事・駐車場舗装を完了し体育館建設関係は終了した。
--

6. 事業の改善と方向性

<ul style="list-style-type: none"> ・事業完了に伴い、平成 26 年度に本事務事業を廃止する。

事務事業点検・評価調書

1. 事務事業名

所管課・係 教育文化課学校教育係

事務事業名	小学校教育振興費
-------	----------

予算 科目	款	10	教育費
	項	02	小学校費
	目	02	教育振興費

2. 事業の目的

事業の目的	教材の活用により分かりやすい授業が行われ、児童の学習意欲向上を図る。 情緒障がいや知的障がい児を支援する。
-------	--

3. 事業の実施状況

<ul style="list-style-type: none"> ・小学校3、児童数318人【20クラス（内特支2クラス）】 ・学力向上・特色ある学校づくり事業の実施に対し、各校 280,000円を上限に補助。（西小277,076円、宮小280,000円、大谷小280,000円） ・小体連陸上（5/21）・水泳記録会（7/9）【参加児童123人】 ・海の子山の子交流事業 西五百川小学校⇄宮城県七ヶ浜町立汐見小学校。 10/19山の集い（朝日町） ・各校の教材備品及び一般備品の購入 2,236,207円 ・芸術鑑賞事業補助 250,000円 ・準要保護対象者13人、特別支援教育就学奨励該当者2人 ・学習生活指導補助員（宮小2人・大谷小1人）を配置
--

4. 予算額・決算額

(単位：円)

予算額	10,633,000	決算額	9,773,153	差引額	859,847
-----	------------	-----	-----------	-----	---------

5. 事業の評価と課題

<ul style="list-style-type: none"> ・学習生活指導補助員を宮宿小学校に2人、大谷小学校に1人配置し、特別支援学級も含めきめ細かな学習指導の補助を行った。 ・一人ひとりの実態に応じたきめ細かな学習指導を進めるため、特に低学年への対応を重視している。 ・各種障がいを持つ子どもに合わせた指導を行う際に、保護者の理解や協力を得られにくいという状況も発生している。 ・読書活動の推進を図るため、図書のデータ管理を全小学校で終了しており、今後はその管理と活用を適切にしていく必要がある。

6. 事業の改善と方向性

<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き学習生活指導補助員を配置し、一人ひとりの特性に対応していく。 ・障がいを持つ児童の保護者に対し、子どもの将来を見据えた指導等の必要性について、同じ目線に立ち、理解と協力を得られるべく努力していく。 ・本の好きな子どもを増やすための施策を、子ども読書活動推進計画の中に盛り込んでいく。
--

事務事業点検・評価調書

1. 事務事業名

所管課・係 教育文化課学校教育係

事務事業名	中学校教育振興費
-------	----------

予算 科目	款	10	教育費
	項	03	中学校費
	目	02	教育振興費

2. 事業の目的

事業の目的	教材の活用により分かりやすい授業が行われ、生徒の学習意欲向上を図る。 情緒障がいや知的障がい児を支援する。
-------	--

3. 事業の実施状況

<ul style="list-style-type: none"> ・朝日中学校 生徒数 182 人【8 クラス(内特支 1 クラス)】 ・学力向上・特色ある学校づくり事業の実施に対し、上限額の 660,000 円を補助 ・教材備品及び一般備品の購入 2,590,369 円 ・県大会、東北大会、全国大会派遣 1,025,000 円 ・部活動補助 600,000 円 ・芸術鑑賞事業補助金額 155,700 円 ・準要保護対象者 7 人 ・特別支援学級奨励対象者 2 人 ・学習生活指導補助員 (町費 1 人) の配置 ・期間限定配置生活指導員 (町費 1 人) ・期間限定学習指導補助員 (町費 2 人) 3 年放課後指導 ・スクールカウンセラーを 2 名配置
--

4. 予算額・決算額

(単位：円)

予算額	15,387,000	決算額	13,397,869	差引額	1,989,131
-----	------------	-----	------------	-----	-----------

5. 事業の評価と課題

<ul style="list-style-type: none"> ・学校から要望のあった各種備品等を年度当初に購入し、授業での活用により、生徒の学習意欲の向上が図られた。 ・学習生活指導補助員を 2 人配置し、きめ細かな学習指導を行った。 ・中学校の上には高校や大学の進学が待っており、不登校や保健室登校といわれる子どもたちを一人でも減らしていかなければならない。学校の努力もあり、不登校生は減少傾向にある。 ・県大会、東北大会、全国大会への派遣補助については、保護者等の負担が大きいことから拡充に向けた検討が必要となっている。
--

6. 事業の改善と方向性

<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き学習生活指導補助員の配置をしていく。 ・不登校等の子どもたちには県のスクールカウンセラー事業をとおして、一刻も早い学校生活への復帰を促していく。 ・県大会以上の上位大会への派遣補助について、拡充していく。

事務事業点検・評価調書

1. 事務事業名

所管課・係 教育文化課学校教育係

事務事業名	英語指導助手招致事業
-------	------------

予算 科目	款	10	教育費
	項	03	中学校費
	目	02	教育振興費

2. 事業の目的

事業の目的	小学校における国際理解と英語力の向上を図る。 中学校における英語教育（コミュニケーション能力）を充実する。
-------	--

3. 事業の実施状況

<ul style="list-style-type: none"> 平成 23 年度から小学校学習指導要領が改訂、平成 24 年度から中学校指導要領が改訂され、理数系のほか語学が強化されることとなり、特に小学校 5・6 年は必修領域英語活動となったことから、従来の J E T 利用の A L T では不安要素が大きく、町単独で英語指導助手を招致（期間は平成 28 年 3 月まで） 現在の英語指導助手はイースターやハロウィンパーティ、アメリカン BBQ を企画実施し、国際交流の進展にも寄与

4. 予算額・決算額

(単位：円)

予算額	5,007,000	決算額	4,860,914	差引額	146,086
-----	-----------	-----	-----------	-----	---------

5. 事業の評価と課題

<ul style="list-style-type: none"> A L T（外国語指導助手）として来日以来 10 年間の実績を活用し、適切な指導を行っている。 子どもたちにも人気があり日本の風土にもなじんでおり、小学生を対象とした国際交流事業が認知されはじめ、参加する子どもの人数も増加傾向にある。 現在の英語指導助手の契約は平成 28 年 3 月までとなっているが、今後の採用方針について、本人の希望もあるが平成 26 年中に確認する必要がある。
--

6. 事業の改善と方向性

<ul style="list-style-type: none"> 今後も継続して、現在の英語指導助手を採用したい。
--

事務事業点検・評価調書

1. 事務事業名

所管課・係 教育文化課学校教育係

事務事業名	小学校給食費
-------	--------

予算 科目	款	10	教育費
	項	02	小学校費
	目	03	学校給食費

2. 事業の目的

事業の目的	バランスのとれた安全で安心な学校給食を提供し、健やかな子どもを育てる。
-------	-------------------------------------

3. 事業の実施状況

<ul style="list-style-type: none"> ・経費は、光熱水費、調理師代行、検査委託費等 ・自校炊飯を全校で実施 年間 180 日～190 日 給食の食材は保護者負担 1 食 265 円 ・週 4 回米飯、1 回パンまたは麺類 ・献立作成会議 4 ヶ月に 1 回開催 ・町独自の調理師資質向上研修会 2 回開催(調理師全員参加) ・地産地消を目指し毎月 19 日をふるさと給食の日と定め地元の野菜や果物、農産加工品を提供 ・食物アレルギー対策として、個別に対応した給食を提供 (西小 1 名、宮小 8 名、大谷小 0 名)

4. 予算額・決算額

(単位：円)

予算額	3,526,000	決算額	2,709,793	差引額	816,207
-----	-----------	-----	-----------	-----	---------

5. 事業の評価と課題

<ul style="list-style-type: none"> ・1 件の事故もなく、バランスのとれた給食を提供した。 ・行財政改革では学校給食の民間委託の方針が決定されているが、十分な準備と協議が必要である。 ・食物アレルギー対策を現在も実施しているが、アレルギーの多様化や人数の増加により、対応が複雑化している。
--

6. 事業の改善と方向性

<ul style="list-style-type: none"> ・民間委託の導入についても検討するが、当面は直営での給食を行っていく。 ・食物アレルギー対策として、これまでの就学時健診時におけるアンケート調査に加え、平成 25 年度より年度末に保護者からの申告による食物アレルギー調査を行い、その結果を給食に反映させる。

事務事業点検・評価調書

1. 事務事業名

所管課・係 教育文化課学校教育係

事務事業名	中学校給食費
-------	--------

予算 科目	款	10	教育費
	項	03	中学校費
	目	03	学校給食費

2. 事業の目的

事業の目的	バランスのとれた安全で安心な学校給食を提供し、健やかな子どもを育てる。
-------	-------------------------------------

3. 事業の実施状況

<ul style="list-style-type: none"> ・(有)地球耕望に副食給食を委託 11,550,000 円 (複数年契約) ・給食の食材は保護者負担 食材 1 食 210 円 ・食物アレルギー対策として、個別に対応した給食を提供 (3 名)
--

4. 予算額・決算額

(単位：円)

予算額	11,577,000	決算額	11,573,009	差引額	3,991
-----	------------	-----	------------	-----	-------

5. 事業の評価と課題

<ul style="list-style-type: none"> ・1 件の事故もなく、バランスのとれた副食給食を提供した。 ・食物アレルギー対策について、検討する必要がある。
--

6. 事業の改善と方向性

<ul style="list-style-type: none"> ・学校給食の提供にあたり、給食センター方式や自校給食又は業務委託があるが、当面は業務委託による副食給食方式とする。 ・将来的には、小学校の給食体系の検討に併せて中学校給食についても検討していく。 ・食物アレルギー対策として、小学校からのデータを引き継ぐことを基本とし、平成 25 年度より年度末に保護者からの申告による食物アレルギー調査を行い、その結果を給食に反映させる。
--

事務事業点検・評価調書

1. 事務事業名

所管課・係 教育文化課生涯学習係

事務事業名	社会教育総務費
-------	---------

予算 科目	款	10	教育費
	項	04	社会教育費
	目	01	社会教育総務費

2. 事業の目的

事業の目的	生涯学習の振興を図る。
-------	-------------

3. 事業の実施状況

<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育委員 7人 (男4人、女3人) ・社会教育委員会の開催 (5/17、2/28) ・山形県社会教育研究大会 9/27 10名参加 (寒河江市) ・社会教育機関負担金支出(西視協、社教連、県社教大会、山響) ・社会教育団体活動補助金支出(子ども会連絡協議会 199,000円)

4. 予算額・決算額

(単位：円)

予算額	835,000	決算額	757,340	差引額	77,660
-----	---------	-----	---------	-----	--------

5. 事業の評価と課題

<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育委員会の開催は計画に沿って開催している。 ・社会教育委員会は、事業計画及び実施状況の確認等、適正に助言しているが、時代の変化に合わせて社会教育に対する課題が変化してきており、対応が難しくなっている。

6. 事業の改善と方向性

<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育委員は、教育委員会に対する助言、意見を述べるなどの職務のために、先進的、優良事例の調査研究等を行い、社会教育委員会の活発化を促し、当町社会教育に反映させる。

事務事業点検・評価調書

1. 事務事業名

所管課・係 教育文化課生涯学習係

事務事業名	文化財保護費
-------	--------

予算 科目	款	10	教育費
	項	04	社会教育費
	目	01	社会教育総務費

2. 事業の目的

事業の目的	町の文化財を掘り起こし、地域の宝として、守り伝える態勢を整え活用を図る。
-------	--------------------------------------

3. 事業の実施状況

<ul style="list-style-type: none"> ・委員 4人(5人以内) ・会議 (7/3、1/31) ・文化財保護委員文化財訪問調査 (1/31) ・指定文化財保護事業費補助金 <ul style="list-style-type: none"> 佐竹家住宅管理費補助 95,000円 水口十一面観音堂管理費補助 150,000円 大沼の浮島整備補助(管理木道設置設計業務委託及び工事、周辺集水範囲地形測量、保存整備委員会等国庫補助事業) 1,309,000円 ・旧西五百川小学校三中分校保存整備検討委員会の開催 (3回) ・旧三中分校施設管理委託(ハツ沼区) 100,000円 ・文化財等保護調査(ハツチョウトンボ、旧三中分校基礎調査、水口十一面観音堂、浮嶋稲荷神社) ・文化財マップ作成 4,000部 546,000円 ・指定文化財修繕、工事等 <ul style="list-style-type: none"> 町内文化財看板更新(水口十一面観音堂) 598,500円

4. 予算額・決算額

(単位:円)

予算額	5,390,000	決算額	4,109,189	差引額	1,280,811
-----	-----------	-----	-----------	-----	-----------

5. 事業の評価と課題

<ul style="list-style-type: none"> ・大沼の浮島整備については、国庫補助事業を活用し整備、調査を進めている。町指定文化財については、所有者等と協議しながら保存整備を行っている。 ・大沼の浮島については、水量減少、水質低下、ナラ枯れ等が発生しており対策が必要。 ・旧三中分校は県指定有形文化財となり、地域の宝として保存整備と活用を検討するため委員会を設置した。 ・地域の宝を守り伝えていく心を醸成していくために、マップ制作や準文化財を登録する「朝日町ふるさと文化財制度」を施行した。

6. 事業の改善と方向性

<ul style="list-style-type: none"> ・大沼浮島保存整備委員会を設置し、水量の減少等の原因を究明するとともに、問題を解決するため、保存整備計画を策定する。 ・旧三中分校については、平成25年度～平成26年度において、基礎調査や保存整備委員会を行い、保存整備、活用について、計画書を策定する。 ・地域の宝を守り伝えていく心を醸成していくために、マップの活用や準文化財を登録する「朝日町ふるさと文化財制度」を今後も推進し、公民館連絡協議会や区長会等において、周知を図る。
--

事務事業点検・評価調書

1. 事務事業名

所管課・係 教育文化課生涯学習係

事務事業名	町史編さん費
-------	--------

予算 科目	款	10	教育費
	項	04	社会教育費
	目	01	社会教育総務費

2. 事業の目的

事業の目的	町の歴史を正しく理解し、後世に伝える。
-------	---------------------

3. 事業の実施状況

<ul style="list-style-type: none"> ・町史編さん専門員 2 人を配置 ・町史関係資料収集 ・町史資料 32 集発行 ・文化財保護、民具の利活用等 ・朝日町郷土史研究会 ・ふるさと歴史教室の実施

4. 予算額・決算額

(単位：円)

予算額	3,313,000	決算額	3,106,190	差引額	206,810
-----	-----------	-----	-----------	-----	---------

5. 事業の評価と課題

<ul style="list-style-type: none"> ・町史編さん専門員 2 名の配置により、町史関係資料の収集が可能となっている。 ・町内の民俗文化財に対する調査が遅れており、伝承できる人や資料が減少する前に調査する必要がある。 古文書、歴史資料をまとめた町史編集資料第 32 号を発行した。 ・生活文化（民俗文化財）調査として、各集落における村祭りについて、聞き取りやアンケートによる調査を実施し、まとめた。

6. 事業の改善と方向性

<ul style="list-style-type: none"> ・継続して、古文書、歴史資料をまとめ町史編集資料の作成業務を行う。(平成 27 年度に第 33 号を発行予定) ・生活文化（民俗文化財）調査結果を資料として後世に残し、さらに活用方法を検討していく。
--

事務事業点検・評価調書

1. 事務事業名

所管課・係 教育文化課生涯学習係

事務事業名	青少年健全育成推進事業費
-------	--------------

予算 科目	款	10	教育費
	項	04	社会教育費
	目	01	社会教育総務費

2. 事業の目的

事業の目的	家庭、学校、地域が一体となった町全体の共通目標を掲げ、町民全体による子育てを推進する。
-------	---

3. 事業の実施状況

<ul style="list-style-type: none"> ・青少年健全育成町民会議(委員 22 人) 総会 8/7 青少年健全育成町民大会 10/15 130 人 (あさひ教育の日との連携事業) 講演「地域を支える青少年を育てる」 講師 山形県家庭教育アドバイザー 金澤 和子 氏 ・青少年育成推進員活動(委員 7 人) 会議、青少年事業への活動補助 ・青少年指導センター(委員 21 人) 街頭指導 10 回、研修会、会議

4. 予算額・決算額

(単位：円)

予算額	320,000	決算額	204,002	差引額	115,998
-----	---------	-----	---------	-----	---------

5. 事業の評価と課題

<ul style="list-style-type: none"> ・かつて社会問題化した「校内暴力」や「家庭内暴力」に代わり、「インターネットに係る犯罪」や「いじめ」といった問題が懸念され、より具体的な対応を検討していく必要があり、特に関わりの深い団体を構成団体とし、より深く協議を行うために青少年健全育成町民会議、青少年指導センターの組織のスリム化を図った。 ・青少年の健全育成を推進する団体が協力し合い、青少年健全育成町民大会を開催し、町民に青少年の健全育成についての共通目標を周知したり、あさひ保育園を会場にグループワーク方式を取り入れるなど、参加者の関心が高まるように工夫を行ったが、子育て世代の出席を増やすことはできなかった。 ・青少年健全育成町民大会をあさひ教育の日推進事業と連携して行ったことにより、事業費を削減することができた。

6. 事業の改善と方向性

<ul style="list-style-type: none"> ・「青少年育成町民会議」の在り方や「青少年健全育成町民大会」の開催内容の見直しをさらに検討していく。 ・あさひ教育の日推進事業など学社連携により、問題へ対応していく。
--

事務事業点検・評価調書

1. 事務事業名

所管課・係 教育文化課生涯学習係

事務事業名	自治公民館整備事業費
-------	------------

予算 科目	款	10	教育費
	項	04	社会教育費
	目	02	中央公民館費

2. 事業の目的

事業の目的	生涯学習の振興を図る拠点施設である自治公民館の整備に助成する。
-------	---------------------------------

3. 事業の実施状況

<ul style="list-style-type: none"> 改修工事補助金交付 1件 接待公民館 事業費 674,205 円 補助金 240,000 円 (40%以内) 次年度以降の新築・改修相談 (宮宿、下芦沢、常盤、杉山、栄町、四ノ沢、小原)
--

4. 予算額・決算額

(単位：円)

予算額	240,000	決算額	240,000	差引額	0
-----	---------	-----	---------	-----	---

5. 事業の評価と課題

<ul style="list-style-type: none"> 自治公民館の整備に関する相談に応じて支援している。 昭和時代に建築された自治公民館が多くあり、改築や修繕の時期であるとともに、高齢化により大広間を1階に移すことやトイレの改修等高齢者の安全に利用し易い公民館への改修が望まれている。
--

6. 事業の改善と方向性

<ul style="list-style-type: none"> 各地区公民館の要望に対し、自治公民館建築事業補助金交付規程により計画的に支援を行う。 「高齢者・障がい者にやさしい避難所の環境整備事業」と連携し推進する。
--

事務事業点検・評価調書

1. 事務事業名

所管課・係 教育文化課生涯学習係

事務事業名	中央公民館事業費
-------	----------

予算 科目	款	10	教育費
	項	04	社会教育総務費
	目	02	中央公民館費

2. 事業の目的

事業の目的	町民の教養の向上、健康の増進、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与する。
-------	--------------------------------------

3. 事業の実施状況

<ul style="list-style-type: none"> ・中央兼中部公民館運営審議会 5/22、3/19 ・家庭教育 <ul style="list-style-type: none"> 中央公民館事業…やまがた子育て講座(西小 100 人、宮小 120 人、大谷小 50 人、朝日中 380 人) あさひ家庭教育学級(対象：あさひ保育園 4 回 631 人) ・青少年教育 <ul style="list-style-type: none"> 中央公民館事業…わくわく体験教室 16 人 (酒田市飛島)、ボランティア育成 (中学生…きらり：ふれあい育児体験、ふれあい荘夏祭等)、成人式：4/29 参加者 55 人 中部公民館事業…子ども会育成事業 (第 22 回綱引き大会 3/21 260 人) 中部キッズクラブ(朝日町のりんごでオリジナルジャム&スイーツ教室 1 回 18 人) ・女性教育 <ul style="list-style-type: none"> 中央公民館事業…女性文化教室 11 教室 9 回 参加者 192 人、女性まつり 12/15 100 人 ・成人教育 <ul style="list-style-type: none"> 中央公民館事業…朝日町ふるさと歴史教室 4 回開催 受講生 21 人、朝日町子ども会育成会研修会 3/2、第 26 回生涯学習推進大会 2/23 312 人、異文化交流教室 (2 回 参加者 21 人) ・自治公民館 <ul style="list-style-type: none"> 中央公民館事業…町自治公民館長・主事研修 (山形県戸沢村) 10/2 参加者 34 人、公民館報発行奨励金交付事業 15 館、自治公民館研修会等共催支援事業 6 館 館報づくり研修会 3/19 13 人 中部公民館事業…自治公民館長・主事研修 7/24 37 人 ・高齢者教育 <ul style="list-style-type: none"> 中央公民館事業…高齢者大学代表者会議 2/25 中部公民館事業…寿大学 (講話等 3 回、社会見学 1 回 461 人) ・視聴覚教育 <ul style="list-style-type: none"> 中央公民館事業…西村山視聴覚教育協議会 (巡回ビデオ貸出、巡回映写、教材コンクール)

4. 予算額・決算額

(単位：円)

予算額	2,119,000	決算額	1,348,910	差引額	770,090
-----	-----------	-----	-----------	-----	---------

5. 事業の評価と課題

<ul style="list-style-type: none"> ・常に時代や町民ニーズに合った事業展開を行うよう努めている。 ・新たな女性組織の育成・支援の在り方を検討していく必要がある。

6. 事業の改善と方向性

<ul style="list-style-type: none"> ・各事業の町民ニーズを把握し、スクラップ&ビルドにより参加しやすい事業を検討していく。 ・これからの女性文化教室などを中心に各種公民館事業の支援を通し、女性の声を吸い上げるとともに、自治公民館連絡協議会等により各区における女性組織の調査等を行い、「地縁組織」に加え、NPOやボランティア団体など「志縁組織」分野の新たな女性組織の在り方を検討していく。
--

事務事業点検・評価調書

1. 事務事業名

所管課・係 教育文化課西部公民館

事務事業名	西部公民館事業費
-------	----------

予算 科目	款	10	教育費
	項	04	社会教育費
	目	03	西部公民館

2. 事業の目的

事業の目的	町民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与する。
-------	---

3. 事業の実施状況

<ul style="list-style-type: none"> ・公民館運営審議会 (6/3、3/25) ・家庭教育…あさひ家庭教育学級(西部地区) 1回 56人 ・青少年教育…いもがわ少年教室 3回 95人、子ども会交流事業 2回 149人、青年教室2回 78人、楽笑楽生こうざ(女性) 5回 93人 ・成年教育…成人講座「陶芸教室」 9/18 12人、チャリティーグラウンドゴルフ大会 11/3 参加者 39人、自治公民館長主事研修会 6/16 28人、第20回西部地区スポーツフェスティバル 8/25 633人参加(ソフトボール、グラウンドゴルフ、インディアカ、ソフトバレーボール、輪投げ) ・高齢者教育…高齢者教室(高砂大学) 4回 121人、高齢者スポーツ交流(輪投げ) 2/21 参加者 44人 ・第49回町芸術文化祭展示発表会 11/2~3 380人(来場者) ・「西部公民館だより」発行 5回 ・西部区長会や子ども会育成協議会など8団体の事務局担当

4. 予算額・決算額

(単位:円)

予算額	477,000	決算額	343,869	差引額	133,131
-----	---------	-----	---------	-----	---------

5. 事業の評価と課題

<ul style="list-style-type: none"> ・「楽笑楽生こうざ」や高砂大学など、教養の向上の効果だけでなく、参加者同士の語らいが楽しいと好評を得ている。 ・参加者が固定してきており、新規の参加者を増やすため、周知方法等を検討する必要がある。

6. 事業の改善と方向性

<ul style="list-style-type: none"> ・公民館事業のお知らせは、これまで年5回発行している「西部公民館だより」とお知らせ板やチラシの配布で行ってきたが、町ホームページでの情報発信も実施していきたい。 ・地区最大のイベント、スポーツフェスティバルは、継続実施し地区民の交流を促進していく。

事務事業点検・評価調書

1. 事務事業名

所管課・係 教育文化課北部公民館

事務事業名	北部公民館事業費
-------	----------

予算 科目	款	10	教育費
	項	04	社会教育費
	目	04	北部公民館

2. 事業の目的

事業の目的	町民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与する。
-------	---

3. 事業の実施状況

<ul style="list-style-type: none"> ・公民館運営審議会 (6/3、3/14) ・家庭教育…あさひ家庭教育学級(北部地区) 1回 67人 ・青少年教育…ドキドキ探検隊 隊員 17人、達人クラブ 23人 (里山探検、カヌー、月山登山、冬キャンプ等 8回) 延べ隊員 106人 延べ達人 116人参加、 子ども会育成会事業「交通安全教室」 27人 「ニュースポーツ大会」 14人 ・高齢者教育…睦大学 4回 331人 ・成年教育…自治公民館館長主事研修 1回 28人 第9回北部地区レクリエーション大会 9/15 (グラウンドゴルフ, バレーボール, ビーチボールバレー, 輪投げ) 550人 ・第49回朝日町芸術文化祭展示発表会 11/2~3 300人 (来場者)
--

4. 予算額・決算額

(単位:円)

予算額	312,000	決算額	143,936	差引額	168,064
-----	---------	-----	---------	-----	---------

5. 事業の評価と課題

<ul style="list-style-type: none"> ・青少年の事業として、「ドキドキ探検隊」を行っている。野外活動がメインなので、活発な子ども達が集まっている。日頃できない体験が出来て毎年好評を得ている。 ・高齢者の事業として、「睦大学」を行っている。向学心や探究心も衰えず、会員同士の交流も申込みの要因になっている。 ・会員制の事業については、会員が固定化してきているので、いかに幅広く人を集めるかが課題である。

6. 事業の改善と方向性

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の内容を見直し、婦人層、青年層の事業の充実、さらに世代間交流を充実し、事業参加者数の増加を図る。 ・北部地区レクリエーション大会は、各自治公民館が他の地区との交流の場として必要としている為、継続する。
--

事務事業点検・評価調書

1. 事務事業名

所管課・係 教育文化課生涯学習係

事務事業名	創遊館管理費
-------	--------

予算 科目	款	10	教育費
	項	04	社会教育費
	目	07	創遊館費

2. 事業の目的

事業の目的	町民が安全で利用しやすい施設の環境整備を図る。
-------	-------------------------

3. 事業の実施状況

<ul style="list-style-type: none"> ・管理、各種設備、機器等の委託 夜間休日管理（シルバー人材センター）2,089,500円、清掃業務（㈱山形ビルサービス）2,772,200円、エレベーター点検（㈱エスコ）252,000円、空調設備（弘栄設備工業㈱）1,534,500円、ホール管理（ADAPT今井信一）1,404,000円、自動ドア（ナブコシステム㈱）113,400円、舞台装置（カヤバシステムマシナリー㈱）472,500円ほか ・修繕 ホール舞台照明設備修繕 239,148円、女子トイレ便器補修 174,300円、ロールスクリーン修繕 115,500円 排煙窓周り防水工事 147,000円、駐車場外灯修理 220,500円、消防設備修繕 404,550円ほか ・芝生広場の管理ほか ・創遊館の貸し出し 利用団体 1,730件、利用人数 25,349人
--

4. 予算額・決算額

(単位：円)

予算額	21,559,000	決算額	19,751,842	差引額	1,807,158
-----	------------	-----	------------	-----	-----------

5. 事業の評価と課題

<ul style="list-style-type: none"> ・創遊館の建設から10年以上を経過し、各機器等の不具合が出てきているため、修繕の緊急性の高いものから整備している。 ・電子機器の経年劣化による不具合が生じ始めており、計画的な交換が必要となっている。
--

6. 事業の改善と方向性

<ul style="list-style-type: none"> ・地下ピット内の出水については、排水管付け替えとポンプの増設効果の推移を見守り、不具合が生じた場合は、適正に対応する。 ・漏水については、防水補修工事の効果の推移を見守り、不具合が生じた場合は、適正に対応する。 ・経年劣化による不具合箇所については、計画的に補修・修繕等を行う。

事務事業点検・評価調書

1. 事務事業名

所管課・係 教育文化課西部公民館

事務事業名	西部公民館管理費
-------	----------

予算 科目	款	10	教育費
	項	04	社会教育費
	目	03	西部公民館

2. 事業の目的

事業の目的	町民が安全で利用しやすい施設の環境整備を図る。
-------	-------------------------

3. 事業の実施状況

<ul style="list-style-type: none"> 西部公民館（平成4年2月完成）、健康増進センター（昭和60年8月完成）、西部地区総合運動場（グラウンド：昭和62年3月完成）、熊ノ山農村公園（見晴らしの丘：平成15年3月完成）、西部地区コミュニティ広場（旧公民館跡地：平成7年11月完成）の5施設の管理 屋内施設：随時の清掃、維持 屋外施設：芝刈りや除草等維持管理。雪囲いや庭木剪定を、シルバー人材センターに委託している。熊ノ山農村公園の芝生は、グラウンドゴルフを楽しむ地元愛好会の皆さんから草取り作業など奉仕活動いただいている。 年間利用者：西部公民館 2,714人、健康増進センター 3,071人、西部地区総合運動場 2,544人、熊ノ山農村公園 5,412人、計 13,741人
--

4. 予算額・決算額

(単位：円)

予算額	4,411,000	決算額	3,980,493	差引額	430,507
-----	-----------	-----	-----------	-----	---------

5. 事業の評価と課題

<ul style="list-style-type: none"> 地区民や関係団体の自発的な奉仕活動による維持管理の協力を頂きながら、適切な管理業務を行った。特に、施設の特徴となっている農村公園グラウンドゴルフ場の利用が多い。
--

6. 事業の改善と方向性

<ul style="list-style-type: none"> 施設の老朽化に伴い、緊急性のあるものから計画的に改修整備し、安全安心な利用しやすい環境をつくっていく。

事務事業点検・評価調書

1. 事務事業名

所管課・係 教育文化課北部公民館

事務事業名	北部公民館管理費
-------	----------

予算 科目	款	10	教育費
	項	04	社会教育費
	目	04	北部公民館

2. 事業の目的

事業の目的	町民が安全で利用しやすい施設の環境整備を図る。
-------	-------------------------

3. 事業の実施状況

<ul style="list-style-type: none"> ・秋葉山交遊館・芝生広場（平成7年7月完成）、北部体育館（昭和54年3月完成）、大谷地区運動広場（昭和59年完成） ・屋内施設：随時の清掃、維持 ・屋外施設：芝刈りや除草等維持管理。雪囲い等は、シルバー人材センター等に委託（204,525円）。 ・利用者数：交遊館5,814人、体験館453人、多目的広場1,677人、北部体育館1,564人、秋葉山グラウンド84人、合計9,592人 ・北部体育館耐震補強工事（繰越） 委託2,457,000円 工事17,115,000円

4. 予算額・決算額

(単位：円)

予算額	4,298,000 (25,000,000)	決算額	3,421,614 (19,572,000)	差引額	876,386 (5,428,000)
-----	---------------------------	-----	---------------------------	-----	------------------------

※予算・決算の（ ）については繰越明許費

5. 事業の評価と課題

<ul style="list-style-type: none"> ・施設の維持管理の協力として、地区民から自発的に奉仕作業を行っている。 ・休日の早朝など、除草後にグラウンドゴルフ等で施設を利用している。 ・木製の遊具やテニスコートなど、幼児、子供達が利用している。
--

6. 事業の改善と方向性

<ul style="list-style-type: none"> ・施設完成から19年目を迎え、老朽化が急激に加速している。緊急性の高いものから修繕して、安全で安心して利用しやすい施設を維持できるよう今後とも務める。

事務事業点検・評価調書

1. 事務事業名

所管課・係 教育文化課生涯学習係

事務事業名	協働のまちづくり推進プロジェクト
-------	------------------

予算 科目	款	10	教育費
	項	04	社会教育総務費
	目	02	中央公民館費

2. 事業の目的

事業の目的	自主的に活動する人材・団体を育成し、行政とともに地域づくり、まちづくりを推進し町民生活に寄与する。
-------	---

3. 事業の実施状況

◆「New アクション応援事業」の実施 応募団体 4団体

- ・朝日グラウンドワーク研究会 代表 佐藤欣治 (10人)
冬場のにぎわいの創出・・神風船まつり (1月) 参加者 600人、視察研修等
- ・朝日町ボランティアの会 代表 鈴木貞夫 (61人)
東日本大震災被災地復興支援 (宮城県七ヶ浜町)、町内小学校通学路の除排雪ボランティア、南相馬市、浪江町への被災状況視察研修等
- ・MORES 研究会 代表 柏倉伸明 (6人)
町や町内特産品をアピールするために、町内物産を使った試作品による意見等の収集、HPを活用したPRのためのコンテンツ作りの研修
- ・りんごチャンネル 代表 遠藤大輔 (4人)
移住者目線の町紹介サイトの立ち上げ。HPのコンテンツ、デザインの検討、ひな形のアップロード

4. 予算額・決算額

(単位：円)

予算額	2,000,000	決算額	1,239,111 円	差引額	760,889 円
-----	-----------	-----	-------------	-----	-----------

5. 事業の評価と課題

- ・3年目の事業であったが、継続応募3グループ、新規応募1グループに助成を行った。どのグループも町や地域の活性化や課題を考え、様々な視点からの学習、活動を行い、町づくりに寄与する事業となった。
- ・本事業は、3年まで継続事業についての支援としており、3年間支援を受けたグループが自立した活動へつながるような支援を検討し、条件を付加しさらなる継続を可能とした。

6. 事業の改善と方向性

- ・事業の周知を図るため周知方法を工夫し、呼びかけや効果的なPRを行う。
- ・4年目以降も自立した活動ができるように支援を継続し、行政とともに地域づくり、まちづくりを推進していく人材の育成を行う。
- ・若い世代の人材育成を図るため、「高校生のための日本の次世代リーダー養成塾」へ高校生を派遣する。

事務事業点検・評価調書

1. 事務事業名

所管課・係 教育文化課生涯学習係

事務事業名	図書館費
-------	------

予算 科目	款	10	教育費
	項	04	社会教育費
	目	05	図書館費

2. 事業の目的

事業の目的	町民が学習や生活に役立つ情報や知識を得ることができ、楽しい生活の場とするため図書館運営を行なう。
-------	--

3. 事業の実施状況

<ul style="list-style-type: none"> ・町立図書館管理運営 創遊会へ業務委託 3,293,850 円 ・利用登録者 3,853 人、うち町外 450 人 ・1 日平均貸出 68 冊、1 日平均利用者数 22 人 ・図書資料収集…(蔵書数 38,998 冊/H25 末) ・あさひまち図書館まつり 2013 11/30 クリスマスリースを作ろう 24 人、12/7 クリスマス子どものつどい 53 人、12/15 古本プレゼント 224 冊、 ・蔵書点検 11/12～17 ・移動図書事業 5 月～2 月 大谷小(9 回 月 1 回) 利用児童数 78 人 ・団体貸出 1 団体りんごっこクラブ (年 12 回) ・ブックスタート事業(10 回) 絵本のプレゼント、絵本の読み聞かせ 53 人 ・おはなし会事業 5 月～3 月(毎月第 2 土曜) 10 回 おはなし会「ぶなの実」と共催 ・ブックテーマコーナー開設(毎月) 月毎に本の紹介 ・子育て支援コーナーの開設
--

4. 予算額・決算額

(単位：円)

予算額	5,485,000	決算額	5,272,054	差引額	212,946
-----	-----------	-----	-----------	-----	---------

5. 事業の評価と課題

<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の利用者数を増やしていくため、毎月ブックテーマの設定、おはなし会、図書館まつり等を実施している。 ・幼児期から本に親んでもらうためのブックスタートでの絵本の贈呈等、地道な活動を展開している。 ・図書館利用の促進については、選本等の吟味・工夫が必要である。 ・移動図書事業により、子どもの図書に親しまれる機会が充実された。

6. 事業の改善と方向性

<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の利用促進のため、新刊の選本の吟味と夏休み等の子ども達の図書館利用に工夫を凝らす。 ・学校の図書室との情報交換等連携を図り、移動図書事業をより充実していく。

事務事業点検・評価調書

1. 事務事業名

所管課・係 教育文化課生涯学習係

事務事業名	文化振興費
-------	-------

予算 科目	款	10	教育費
	項	04	社会教育費
	目	06	文化振興費

2. 事業の目的

事業の目的	地域を活かした朝日町らしい芸術文化活動を高める。
-------	--------------------------

3. 事業の実施状況

<ul style="list-style-type: none"> ・第49回芸術文化祭 町芸術文化協議会支援(37団体、2個人) 11/2～3 第49回芸術文化祭 11/2 移動芸能発表(松程公) ・ホール事業 1/25 新春公演津軽三味線「柴田三兄妹」ライブ 250人 ・創遊館展示 (ギャラリー) あとリエマサトと図工の時間成果展 (3/26～4/14)、ボタニカルアート2人展 (4/23～5/12)、ロウケツで染める佐藤満氏染絵展 (7/2～7/15)、国宝縄文の女神(レプレカ) 出前展示(9/25～10/2)、大谷風神祭シンポジウム展 (10/9～27)、芸文祭展示 (11/2～17)、真下慶治作品展(11/21～27)、朝日相扶の軌跡展 (11/4～11)、女性まつり作品展示 (パッチワーク) (12/14～22)、ぬくいデーサービス入所者作品展 (3/25～30) ・オペラの町づくり事業 関係機関と取り組みの方向性の検討。
--

4. 予算額・決算額

(単位：円)

予算額	2,945,000	決算額	1,926,937	差引額	1,018,063
-----	-----------	-----	-----------	-----	-----------

5. 事業の評価と課題

<ul style="list-style-type: none"> ・ホール事業については、本物の文化に触れてもらう機会として、津軽三味線の「柴田三兄妹」によるライブを開催した。 ・オペラの町づくり事業については、核となる今井倭子氏、オペラグループと連携を図り、取り組みの方向性を検討した。 ・ホール事業の運営については、単年度での運営が難しいため「チケット販売、アーティストの依頼時期、ニーズ把握」等を町民参画で検討する必要がある。 ・ギャラリーの利用日数が減少している。
--

6. 事業の改善と方向性

<ul style="list-style-type: none"> ・ホール事業の運営に関して、先進的取り組みの類似施設の運営方法等について調査研究を行うと共に、ホール事業の望ましいあり方について検討する。 ・あわせて、ギャラリーの運営についても他市町の取組みについて、調査、検討を行う。

事務事業点検・評価調書

1. 事務事業名

所管課・係 教育文化課生涯学習係

事務事業名	保健体育総務費
-------	---------

予算 科目	款	10	教育費
	項	04	保健体育費
	目	01	保健体育総務費

2. 事業の目的

事業の目的	町民が生涯スポーツ活動に取り組める。
-------	--------------------

3. 事業の実施状況

<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進委員活動(委員8人) ・町民登山、町民グラウンドゴルフ大会など町体育協会主催各種大会への支援 ・第30回アップル町民駅伝 13チーム、宮宿Aチームの優勝 30周年記念事業 チーム活力up!補助金の交付 1,173,000円 ・県縮断駅伝ほか各駅伝競走大会の支援、モンテディオ応援バス借上げ補助 ほか ・各種スポーツ大会開催等の情報提供
--

4. 予算額・決算額

(単位:円)

予算額	3,732,000	決算額	3,495,746	差引額	236,254
-----	-----------	-----	-----------	-----	---------

5. 事業の評価と課題

<ul style="list-style-type: none"> ・町民が生涯スポーツ活動に取り組める環境を整えるため、スポーツ推進委員を配置し体協主催の各種大会、スポ少活動、総合型地域スポーツクラブ運営支援を行い、町民一人1スポーツ、生涯スポーツの町づくりに取り組んだ。

6. 事業の改善と方向性

<ul style="list-style-type: none"> ・一人1スポーツ、生涯スポーツで健康づくりを目指した取り組みを継続して行う。
--

事務事業点検・評価調書

1. 事務事業名

所管課・係 教育文化課生涯学習係

事務事業名	体育施設管理費
-------	---------

予算 科目	款	10	教育費
	項	05	保健体育費
	目	02	体育施設費

2. 事業の目的

事業の目的	町民が利用しやすい施設運営をする。
-------	-------------------

3. 事業の実施状況

<ul style="list-style-type: none"> ・町民体育館の管理委託（朝日町シルバー人材センター）1,456,350円 一般利用人数：7,215人、他中体連、新人戦強化練習にて使用 ・緑が丘公園町民プール（東京美装興業株）3,033,240円 利用数3,001人 ・夜間照明等（管理業務委嘱） 中学校及び社会人利用 ・施設維持の工事や修繕 町民プールのろ過機更新工事 24,675,000円 ほか
--

4. 予算額・決算額

(単位：円)

予算額	34,389,000	決算額	33,251,560	差引額	1,137,440
-----	------------	-----	------------	-----	-----------

5. 事業の評価と課題

<ul style="list-style-type: none"> ・町民のスポーツ活動支援に寄与した。 ・町民プールのろ過機更新工事を実施した。
--

6. 事業の改善と方向性

<ul style="list-style-type: none"> ・施設の現状把握に努め、実施計画に基づき計画的に管理していく。

事務事業点検・評価調書

1. 事務事業名

所管課・係 教育文化課生涯学習

事務事業名	スポーツ振興基金運営費
-------	-------------

予算 科目	款	10	教育費
	項	05	保健体育費
	目	03	スポーツ振興基金運営費

2. 事業の目的

事業の目的	町民の自主的なスポーツ活動を支援する。
-------	---------------------

3. 事業の実施状況

○基金の運用状況
24年度末現在高 19,563 千円
25年度取崩し額 1,000 千円
25年度末現在高 18,563 千円
・全国大会に出場する競技成績優秀者への激励金の交付(個人 12 件、団体 4 件) 320,000 円
・アップル町民駅伝競走大会出場チームへの支援 325,000 円
・町体育協会への各種スポーツ大会の運営委託 850,000 円
・総合型地域スポーツクラブ(朝日ふれあいスポーツクラブ)運営支援 補助金 1,190,358 円
・スポーツ少年団の育成 補助金 180,000 円

4. 予算額・決算額

(単位：円)

予算額	3,202,000	決算額	2,871,928	差引額	330,072
-----	-----------	-----	-----------	-----	---------

5. 事業の評価と課題

<ul style="list-style-type: none"> ・各種スポーツ団体への支援と、各種大会運営に対する支援を行い、町民のスポーツ振興に努めた。 ・朝日ふれあいスポーツクラブの自立に向けた育成と支援について、クラブ側と調整を図りながら検討した。
--

6. 事業の改善と方向性

<ul style="list-style-type: none"> ・各種スポーツ団体への支援と各種大会運営に対する支援、全国大会に出場する競技成績優秀者への激励金等を継続していく。 ・朝日ふれあいスポーツクラブの自立に向け、toto(スポーツ振興くじ)の助成を活用し、支援していく。

朝日町教育委員会事務事業点検・評価報告書（平成 25 年度分）
平成 26 年 8 月

朝日町教育委員会 教育文化課
〒990-1442
山形県西村山郡朝日町大字宮宿 2265 番地
TEL 0237-67-3302 0237-67-2118
FAX 0237-67-3375
Email kyoiku@town.asahi.yamagata.jp
kanri@town.asahi.yamagata.jp
